

(有) 静岡健康企画 ことぶき薬局 TEL055(977)6024 たまち薬局 TEL054(251)1678
ひまわり薬局 TEL053(463)4312 みかん薬局 TEL053(584)2230

新年あけましておめでとうございます

昨年中もご愛顧いただき、たいへんありがとうございました。私たちはを目指し、「患者満足度調査」実施や「ご意見箱」設置、友の会からのご意見を聞く「薬局利用委員会」開催などを通じて、皆さんにかかりやすく信頼していただける薬局づくりに努めてまいりました。

また、本年も地域にでる活動を強めていきます。「市民健康講座」講師や地域事業所や老人会などでの「お薬出前講座」、小学校での「おくすりの話」、友の会との「サプリメント班会」「禁煙班会」「井戸水班会」なども引き続き開催していきます。いたらない点も多いことと思いますがよろしく願いいたします。

現在、県内あちこちの病院・病棟が休止、閉鎖、廃業、倒産され、「医療難民」「介護難民」が地域にあふれ、もはや人ごととは言えない状況となっています。医師不足問題をはじめ、深刻な医療現場・介護現場の立て直しを求める声は日増しに大きくなっています。

薬局をとりまく環境としては、一般用医薬品の規制緩和によるコンビニ販売やインターネット販売による規制緩和も進んでいます。昨年にはネットで鎮静剤を大量購入し自殺未遂をおこしたなどの報道もありました。この男性は1年の入院後、両足の神経麻痺後遺症があるそうです。当事者の父親は「薬は野菜や果物のような売り方をする商品ではない。ネット販売はしないで欲しい」と強調しています。国は規制緩和の大義名分のもと国の制度責任から、国民一人一人の自己責任に転嫁しています。私たちは、病院・診療所と協力して、ジェネリックの採用促進など、安心・安全・安価な治療をめざし、皆さんのいのちを守る砦となるようがんばりたいと思います。

また、昨年よりお薬手帳へ検査値を記載するサービスを始めました。定期的な検査実施や健康状態の把握にご活用ください。検査値の略語がわからないなどのご質問でも結構ですので、お声かけください。

薬局職員一人一人は小さな力しかありませんが、今年も医療をよりよくする運動に努めていきます。



低温やけどにご注意！

Q．低温やけどって何？

ストーブ、電気カーペット、カイロ、湯たんぽなどでは、心地よいと感じる程度の温度でも、長時間使い続けると、やけどを起こすことがあります。これを「低温やけど」といいます。

Q．低温やけどは「やけど」とどう違うの？

低温やけどは時間をかけて作用したため、皮膚の奥まで及びやすいという特徴があります。普通のやけどにくらべて痛みが少なく、水ぶくれなどもできにくく、乾燥している場合が多いため、軽いやけどと思われがちです。しかし、時間がたつと、白く変色し、深いやけどであることに気付くことが多いようです。

Q．低温やけどになったらどうすればよいの？

普通のやけどはまず水で冷やすことが大切ですが、低温やけどは水で冷やしても良くなりません。軽く見えても低温やけどが疑われる時は医療機関を受診して下さい。

Q．低温やけどを起こしやすい人は？

高齢の方で皮膚の感覚が鈍くなっていたり、糖尿病による神経障害で熱さを感じにくくなっていたりすると、低温やけどを起こしやすいといえます。酔っている人や睡眠薬を使っている人が暖房器具を使ったまま眠ってしまい低温やけどを起こすこともあります。また乳幼児は熱いと感じても暖房具を体から離せない場合もあるため気をつけてあげましょう。

Q．低温やけどを防ぐためには？

低温やけどを起こした商品としては使い捨てカイロが最も多く、湯たんぽ、あんか、こたつ、電気カーペット、電気毛布などでも多く起きています。あんかや湯たんぽは寝る前から入れておき、はずして寝る方が安全です。また、使用中に少しでも熱いと感じたらすぐに熱源を遠ざけるようにしましょう。

参考資料：きょうの健康

文責：久保寺 千鶴

